

2022年度

# 神学部 教員プロフィール

Lux Veritatis

Ad Revelationem Gentium



上智大学 神学部

ΣΟΦΙΑ

Facultas Theologiae

## はじめに

神学部長 川中 仁

神学は、伝統的には、聖書学、教義学、実践神学などの領域に分類されてきましたが、現代では、キリスト教の文化や倫理を取り扱う非常に幅の広い学問となっています。また、人間と社会の問題に直接にかかわるアプローチが盛んになり、政治神学、解放の神学、フェミニズム神学など、いわゆる「属格の神学」への関心も高まっています。学生の皆さんは、それぞれに抱いている関心がどの分野にかかわっているのかを知るために、この教員プロフィールを積極的に活用してください。

わたしたちの神学部・神学研究科は、学部生と大学院生を合わせても 250 名ほどと少人数ですが、15 名ほどの専任教員を擁し、神学の幅広い分野をカバーする教員たちに恵まれています。その利点を十分に生かし、先生方の専門分野や関心事を参考にしつつ、授業の履修計画、卒業論文の指導、留学などの神学部の勉学のために役立ててください。また、在学中ばかりではなく卒業後にも、教員との連絡などに活用し、神学部のファミリー形成のためにも役立ててください。

(アルファベット順)

FIRMANSYAH Antonius	.....	1
HAIDAR Juan Carlos	.....	2
原 敬子	.....	3
片山 はるひ	.....	4
川中 仁	.....	5
具 正謨	.....	6
小山 英之	.....	7
光延 一郎	.....	8
森 裕子	.....	9
酒井 陽介	.....	10
瀬本 正之	.....	11
武田 なほみ	.....	12
竹内 修一	.....	13
田中 健三	.....	14
角田 佑一	.....	15

# FIRMANSYAH Antonius

神学部 神学科 助教 (フィルマンシャー アントニウス)



## 研究テーマ .....

典礼神学、司牧神学

## 主な授業担当科目 .....

典礼神学、キリスト教とコミュニケーション、典礼と霊性、キリスト教人間学

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

2002//07/10 ドリヤルカラ哲学大学 (インドネシア) 卒業 ■ 2010/03/31 上智大学神学研究科修士課程修了 修士 (神学) ■ 2014/09/05 イエズス会サンタクララ大学神学研究科博士課程修了 博士 (神学)

## 主な著書・論文等 .....

Transparent Society: the Hope from Postmodernism According to Gianni Vattimo (『Driyarkara』, 2002年) ■「Symbolic Engagement of Liturgy in the Globalized World」(『カトリック研究』2017年 86号) ■「インドネシアにおける宗教」(『道』, 2020) ■「Sacred Space and Cultural Symbol」(『Journal of Asian Orientation in Theology』, 2019) ■「Signs of Pandemic, Symbols of Hope: A Sketch of Pastoral Work in Liturgy」(『Asia Pacific Mission Studies』, 2021) ■「教会共同体の文化的多様性とカテキスタの典礼的役割」(『みんなで育む信仰』, 2022)

## 所属学会 .....

Jungmann Society

## 教育・研究活動 .....

典礼は人間の信仰を祝う出来事(イベント)です。しかし、人間の祝い方は各文化に異なります。故に、典礼は人間が持つ普遍的な人間性に元つきながら、その人間が活かしている文化の中から生まれる必要もあります。どのようにして、ある地方の文化の中で、人間が自分の祝いをコミュニケーションすることができようか？どのようにして典礼が、現代のデジタル文化の中に、信仰の対話を活かすことができようか。このような課題は典礼を刷新するために、改めて、再考察することを求めています。この課題を中心に、私は典礼と文化の対話の研究に関心をもっています。博士号の論文題名は『Human Body As The Medium For Active Liturgical Participation In The Digital Era』です

## 社会的活動 .....

海外から来る外国人のための司牧。カトリック教会の信徒の養成のための研修会

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

ギターを弾きながら歌を歌うのが自分の趣味です、どうぞ一緒に！

# HAIDAR Juan Carlos

神学部 神学科 教授 (アイダル ホアン カルロス)



## 研究テーマ .....

哲学的人間論

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教と哲学、現代ユダヤ教思想

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1990/03/31 エルサルバドル大学 Fac.Phil (アルゼンチン) 卒業 ■ 1996/03/31 上智大学神学部神学科 卒業 ■  
1998/03/31 上智大学神学研究科神学専攻 修士 修了 ■ 2002/03/31 コリアス大学哲学 (スペイン) 博士 修了

職歴：カトリックセンター長、カトリック・イエズス会センター副センター長 (2019 年～)

## 主な著書・論文等 .....

■ 知恵・真人への道／天と地をつなぐユダヤ教の知恵、教友社、2019 年 ■ S・キェルケゴールの「人生行路の諸段階」、教友社、2020 年

## 所属学会 .....

上智人間学会

## 教育・研究活動 .....

ポストモダンの時代に生きる人間が直面しているすべての問題 (宗教的、倫理的、社会的、など) に興味があります。現代を理解し、人間一人ひとりを大切にするためには哲学 (とくに聖書に根を下ろしているユダヤ教の哲学) にヒントがあると信じています

## 社会的活動・海外活動 .....

南米から日本に来ている労働者のために、司祭として働いています

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

趣味は良い音楽・良いサッカーです。学生に伝えたいのはキリスト教の美しさです

# 原 敬子

神学部 神学科 教授 (はら けいこ)



## 研究テーマ .....

実践神学、キリスト教司牧神学、宣教学

## 主な授業担当科目 .....

宣教学、宣教学特講Ⅰ・Ⅱ、宗教科教育法、キリスト教人間学など

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1990/03/26 広島大学教育学研究科 修了 修士(教育学) ■ 2006/11/07 パリカトリック大学 Master en Théologie 神学修士 ■ 2012/03/31 上智大学神学研究科博士後期課程満期退学 ■ 2016/03/31 上智大学神学研究科 博士(神学)

## 主な著書・論文等 .....

「C. ジェフレにおける解釈学的神学と証言」『日本カトリック神学会誌』第19号(共著)、2008年 ■ 「カテケーゼという言葉 —よき知らせが響き渡るために」『福音宣教』(全22回連載)、2006年-2008年 ■ 「キリスト者の証言の解釈学的前提 —P. リクール「啓示の解釈学」を参考に」日本カトリック神学会第25回学術大会発表、2013年 ■ 『キリスト者の証言 —一人の語りと啓示に関する実践基礎神学的考察』、教文館、2017年 ■ 『「若者」と歩む教会の希望 — 一次世代に福音を伝えるために 2018年上智大学神学部夏期神学講習会講演集』編著、日本キリスト教団出版局、2019年 ■ (翻訳)『愛と喜びに生きる: 奉獻生活者たちのあかし』奉獻生活編集委員会、ドン・ボスコ社、2020年 ■ 『正義と平和の口づけ: 日本カトリック神学の過去・現在・未来』日本基督教団出版局、2020年 ■ 『「いのち」のカー教皇フランシスコのメッセージ』キリスト新聞社、2021年

## 所属学会 .....

上智人間学会、日本カトリック神学会、日本基督教学会

## 教育・研究活動 .....

教育への関心は、20代、瀬戸内に浮かぶ小さな島で中学校教員からスタート。修道女になってからは、「信仰と教育」の関係性に関わる研究活動をしています。また、「キリスト者の証言」を資料とする神学を構築する試みをやっています

## 社会的活動 .....

宗)カトリック煉獄援助修道会会員(1995～) ■ オリエンズ宗教研究所発行『福音宣教』編集委員(2009～) ■ (財)真生会館評議員(2010～) ■ 日本基督教学会学会誌編集委員(2020～)

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

趣味は音楽・落語鑑賞(ジャンル問わず、面白いと思ったものはなんでも)。三味線の初心者、新しい楽器を学ぶのは楽しいですね。大学時代は自分の人生の真珠を探す時期ではないでしょうか。根本的な問いが生まれる時期でしょう。良い旅を!

# 片山 はるひ

神学部 神学科 教授 (かたやま はるひ)



## 研究テーマ .....

キリスト教文学、キリスト教の霊性（カルメルの霊性）

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教の文学Ⅰ・Ⅱ、倫理と霊性、キリスト教文学倫理思想 など

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1986/11/30 プロヴァンス第一大学フランス現代文学（フランス） 修士 修了 ■ 1989/03/31 上智大学文学研究科フランス文学専攻 修士 修了 ■ 1995/12/31 プロヴァンス第一大学フランス現代文学（フランス） 博士 修了 ■ 1990/03/31 上智大学文学研究科フランス文学専攻 博士終了 ■ 学位：現代文学修士、文学修士、文学博士

## 主な著書・論文等 .....

『フランス文学の中の聖人像』国書刊行会、1998年 ■ 『自由は域を超えて』サンパウロ、2006年 ■ 『永井隆』日本キリスト教団出版局、2015年 ■ 「カルメルの霊性と現代」『人間学紀要』第34号、2004年、pp.113-130 ■ 「宗教教育における『物語』の役割」『カトリック教育研究』第26号、2009年8月、pp.1-13 ■ 『神のいつくしみ』日本キリスト教団出版局、2017年

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会 ■ 日本キリスト教文学会 ■ 日本カトリック教育学会（理事） ■ 日本フランス語フランス文学会 ■ 上智人間学会 ■ 遠藤周作学会

## 教育・研究活動 .....

教育活動：文学を通して人間探求、人間理解を深めるような授業を担当

研究活動：フランスのカトリック作家（ベルナノス、サン・テグジュペリ、パスカル等）、日本のキリスト教作家（遠藤周作、三浦綾子）や詩人の研究。及びカルメルの霊性（特にリジューの聖テレーズの霊性）についての研究

## 社会的活動・海外活動 .....

中央協議会学校教育委員会委員 ■ 教区での講演や黙想会の指導 ■ 海外活動：ヨーロッパやアジアでの巡礼、黙想会等の企画 ■ 青年活動の指導 など

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

人と出会うこと、話すことが好きです。みなさんとの新しい出会いを楽しみにしています。 ■ みなさんも上智大学で一生の宝となるような出会いができるように祈っています

# 川中 仁

神学部 神学科 教授 (かわなか ひとし)



## 研究テーマ .....

基礎神学、イグナチオ・デ・ロヨラの靈性

## 主な授業担当科目 .....

大学院科目：基礎神学 ■ 学部科目：新約聖書概説、イエス・キリスト、キリストの教会  
■ 全学共通科目：上智大学のルーツとアイデンティティ（輪講）

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1984/03/31 文学士 上智大学 ■ 1994/03/31 神学士 上智大学 ■ 1996/03/31 STL・修士（神学）上智大学  
■ 2003/12/18 神学博士（Dr. theol.）ザンクトゲオルゲン哲学神学大学（ドイツ） ■ 職歴：カトリックセンター長（2013）、学生総務担当副学長（2014～2016）、神学部長（2017～）、キリスト教文化研究所所長（2019～）

## 主な著書・論文等 .....

"Comunicación". *Die trinitarisch-christozentrische Kommunikationsstruktur in den Geistlichen Übungen des Ignatius von Loyola*, Frankfurt 2005. ■ "Communio et missio". *Die Exerziten als Ort der intersubjektiven Kommunikation zwischen Gott und dem Exerzitanten*, in: *Zur größeren Ehre Gottes. Ignatius von Loyola neu entdeckt für die Theologie der Gegenwart*, Freiburg 2006, 234-253 頁. ■ 『『靈操』と現代』、『一〇〇年の記憶—イエズス会再来日から一世紀』、南窓社、2008年、261-266 頁（*The Spiritual Exercises and Modern Times*, in: *Centennial recollections 1908-2008: Japan Province of the Society of Jesus*, Tokyo 2010, pp. 203-206）。

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会 ■ 上智人間学会 ■ 日本基督教学会 ■ 日本聖書学研究所 ■ 日本新約学会

## 教育・研究活動 .....

神学研究科では基礎神学、神学部神学科ではキリスト論や教会論などの教義学と新約聖書概説や新約聖書神学などの新約聖書学の基礎科目を担当し、また全学共通科目の「上智大学のルーツとアイデンティティ」（輪講）では「イグナチオ・デ・ロヨラ」を担当している ■ 主要な研究課題として『靈操』を中心とするイグナチオ・デ・ロヨラの靈性の学問的研究に取り組んでいる ■ 上智大学応援団顧問（2017～）

## 社会的活動 .....

聖書新翻訳事業：翻訳者（新約・原語担当）（2010～2018） ■ 日本カトリック神学会理事（2018～2020）

## 趣味 .....

外国語学習 ■ ブラジリアン柔術（CARPE DIEM BJJ HIROO 所属）



# 具正謨

神学部 神学科 教授 (クー チョンモ)



## 研究テーマ .....

宗教学、実践神学、典礼神学、秘跡神学

## 主な授業担当科目 .....

シンボルと sacrament I・II、キリスト教の礼拝、キリスト教建築 I・II

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1986/02/28 ハンヤン大学 International Business (韓国) 卒業 ■ 1990/02/28 Jesuit school of theology in Corea 神学部神学科 (韓国) 卒業 ■ 1995/03/31 上智大学神学部神学科 卒業 ■ 2002/03/31 Jesuit school of theology at Berkeley (米国) 博士課程 (神学) 修了 ■ 学位：神学修士、神学博士  
職歴：神学部図書館 (石神井分館) 館長

## 主な著書・論文等 .....

『典礼と秘跡のハンドブックⅠ』教友社、2009年 ■ 『典礼と秘跡のハンドブックⅡ』教友社、2012年 ■ 『典礼と秘跡のハンドブックⅢ』教友社、2012年 ■ 『論集：典礼と秘跡』教友社、2013年 ■ 『『エゲリアの巡礼記』に見られる四世紀後半のエルサレムの典礼』『カトリック研究』、2008年8月、pp. 111-150

## 所属学会 .....

The Jungman Liturgical Society、日本カトリック神学会

## 教育・研究活動 .....

2002年度から上智大学の神学部でキリスト教の典礼学及び秘跡論を担当している。授業としては、典礼暦、教会建築、音楽、芸術、聖務日課の歴史と神学、入信の秘跡と聖餐の秘跡などを主に担当している。最近の研究は、キリスト教礼拝の文化内受肉の問題や、第二ヴァチカン公会議以後のローマカトリック教会の典礼刷新の問題などを取り上げている。今後、東方諸教会の典礼についての研究を深めていく予定

## 社会活動・海外活動 .....

社会活動：エキュメニカル委員会・典礼委員会 (日本司教協議会)

海外活動：Phillippines の EAPI (East Asian Pastoral Institute) と韓国の西江大学でも集中講義

# 小山 英之

神学部 神学科 教授 (こやま ひでゆき)



## 研究テーマ .....

平和学、民族関係論、カトリック社会思想

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教人間学

神学部科目：平和学、民族関係論、カトリック社会思想、アイルランド研究A・B

## 学歴・職歴・取得学位.....

1980/03/31 上智大学外国語学部英語学科 卒業 ■ 1988/03/31 上智大学哲学研究科哲学専攻 修士 修了 ■  
1993/07/31 Heythrop College, University of London 神学科 (イギリス) 卒業 ■ 1995/08/31 University of  
Warwick, Centre for British and Comparative Cultural Studies, 修士、修了 ■ 2002/04/22 University  
of Warwick, Centre for Research in Ethnic Relations (イギリス) 博士 修了 ■ 1999 The Irish School of  
Ecumenics, Peace Studies 聴講 ■ 学位：文学士、文学修士、Bachelor of Divinity、M.A. in British Cultural  
Studies、Ph.D. in Ethnic Relations ■ 職歴：上智大学男子学生寮舎監、カトリック学生の会指導司祭、カトリックセンタ  
ー長

## 主な著書・論文等 .....

『真福 ここに幸あり』(共著)、2021年 ■ 『平和学のいま—地球・自分・未来をつなぐ見取り図』(共著)、2020年 ■ 「福音  
宣教の社会的次元—平和」『福音の喜び、人々の中へ、人々と共に』(共著)、2016年 ■ 「イエズス会の職業観」『福音と  
世界』、2015年 ■ 「信仰への奉仕と神・人間・被造界との和解」『神に喜ばれる奉仕：十二人の信仰論』(共著)、2013  
年 ■ 『教会の社会教説—貧しい人々のための優先的選択』、2013年 ■ *Ethnic Conflict and Religion: A Study of the  
Church in Northern Ireland*, 2005.

## 所属学会 .....

日本平和学会、上智人間学会、International Peace Research Association

## 教育・研究活動 .....

平和とキリスト教との関係について研究しつつ、学生たちに福音宣教の社会的次元に意識を向けさせるよう努めている。カトリック・イエズス会センターでキリスト教入門講座を担当。上智大学アメリカンフットボール部ゴールデンイーグルス部長、女子ラグロス部顧問

## 社会的活動 .....

特定非営利活動法人なんみんフォーラム (FRJ) 代表理事 ■ NPO アルペなんみんセンター理事 ■ 府中刑務所英語系教  
誨師 ■ 宗教法人カトリックイエズス会評議員

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

クラシック音楽 ■ 映画鑑賞 ■ スポーツ観戦  
7号館 12階小山研究室へどうぞいらしてください

# 光延 一郎

神学部 神学科 教授 (みつのぶ いちろう)



## 研究テーマ .....

神学的人間論：創造と救済・罪と原罪・恩恵・終末・マリア論

## 主な授業担当科目 .....

神と人間、終末論、キリスト教的人間観と現代社会の諸問題

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1979/03/31 上智大学哲学科卒業 ■ 1985/03/31 上智大学哲学研究科修了（修士） ■ 1990/03/31 上智大学神学部卒業 ■ 1993/03/31 上智大学神学研究科修了（修士） ■ 2003/11/01 ザンクト・ゲオルゲン哲学・神学大学（ドイツ）研究科修了（神学博士）

職歴：神学研究科委員長（2010） ■ 神学部長（2011～2017） ■ 「神学ダイジェスト」編集長

## 主な著書・論文等 .....

オットー・ヘルマン・ペッシュの恩恵・義認論における「創造展望」『カトリック研究』71/72号 ■ 『キリスト教と人権』（編著）サンパウロ、2008年 ■ 『神学的人間論入門—神の恵みと人間のまこと』教友社、2010年 ■ 『主の母マリア—カール・ラーナーに学ぶカトリックマリア神学』（訳著）教友社、2021年 ■ 『今こそ原発の廃止を—日本のカトリック教会の問いかけ』（編著）カトリック中央協議会、2015年

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会

## 教育・研究活動 .....

カトリック司祭・神学研究者として、現代社会に生きる人々の生と死、幸せと苦しみ悲しみを見つめ、その人々にキリスト教信仰の語るまことのいのちの意味を仲介していくことが、自分の課題だと思っています。その際、神学の営みがカトリック教会内だけに通じる特殊言語にならないように、現代の哲学や社会思想との対話を通じて、より広い精神的交流の手だてとなるべきことに留意しています

## 社会的活動・海外活動 .....

カトリック中央協議会社会司教委員会神学顧問 ■ 正義と平和協議会専門委員 ■ ルーテル／ローマ・カトリック共同委員会委員

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

山歩き・気功（指導員）

人間を、時空の限界（創造と終末）にまで視野を広げて、見極めよう！

# 森 裕子

神学部 神学科 教授 (もり ひろこ)



## 研究テーマ .....

音楽学、キリスト教信仰と音楽の出会い。典礼音楽、特に西欧中世における詩編唱、および第2ヴァチカン公会議前後の典礼運動の中での詩編唱の発展、また美学的観点から見るキリスト教音楽

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教と音楽芸術Ⅰ・Ⅱ、霊性の歴史、キリスト教音楽美学研究Ⅰ・Ⅱ、キリスト教人間学 など

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1983/03/31 国立音楽大学音楽研究科音楽専攻修了 修士(音楽) ■ 1993/03/31 上智大学神学部卒業 ■  
1999/06/30 オタワ大学音楽学部博士前期課程終了 MA ■ 2001/09/01 エリザベト音楽大学音楽研究科宗教音楽専攻博士後期課程修了 博士(音楽)  
職歴：エリザベト音楽大学講師、准教授(1999~2008) ■ 援助修道会パリ総本部役員(2007~2013)  
受賞：1999/09/01 オタワ大学人文学系最優秀修士論文受賞 ■ 2008/02/01 立教大学第20回辻荘一・三浦アンナ記念学術奨励金受賞

## 主な著書・論文等 .....

「観想することと気づかうこと—教皇フランシスコとともにパンデミックの危機において信仰を生きる」『(いのち)のカー教皇フランシスコのメッセージ』(共著)、2021年 ■ 「霊性の道としての音楽：モーツァルトのオペラ《ドン・ジョヴァンニ》を聴いて」『生命(いのち)の倫理と宗教的霊性』(共編著)、2018年 ■ 「新しい絆を結ぶ：レクイエムの祈り」『祈りと救いの臨床』第4巻、2018年 ■ 「ルネサンス期のカトリック教会の音楽」『礼拝と音楽』167、2015年 ■ 「神に叫ぶ者の詩(うた)：アルヴォ・ペルトの詩編音楽の世界」『希望に照らされて：深き淵より』(上智大学神学部夏期神学講習会講演集2014年) (共著)、2015年 ■ 「西洋音楽のキリスト教会における音楽教育」『音楽の思想と教育』第1巻(共著)、2005年 ■ "Conflicting Assignments of Office Antiphons between Modes 3 and 8," in *Studia Musicologica* XLV, 2004.

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会 ■ 日本音楽学会 ■ International Musicological Society, Study Group 'Cantus Planus'

## 教育・研究活動 .....

一方で、語る方としての神と、他方で、ことばを聴き、受け止め、そしてことばが響いている存在としての人間、その両者の間の関わり、あるいは人間同士の響き合う関わりについて、音楽演奏活動や、音楽学の教育と研究を通して、また祈りの同伴とその理論の研究をとおして探求している。カトリック教会の小教区で信仰入門講座を担当し、社会人で信仰を求めの方々と触れながら、信じて生きることも考えている

# 酒井 陽介

神学部 神学科 准教授 (さかい ようすけ)



## 研究テーマ .....

宗教心理学（心理学と信仰の統合と比較研究）、人間と霊性、現代のスピリチュアリティ、物語分析による人物研究、現代におけるイグナチオ霊性

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教人間学、キリスト教の霊性、キリスト教入門

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

2002/3/31 上智大学神学部神学科卒業（神学士） ■ 2009/5/11 教皇庁立グレゴリアン大学(Pontificia Università Gregoriana) 心理学研究科修士課程修了（心理学修士） ■ 2018/7/9 教皇庁立グレゴリアン大学(Pontificia Università Gregoriana) 心理学研究科博士課程修了（心理学博士）

## 主な著書・論文等 .....

『ヘンリー・ナウエン —傷つきながらも愛しぬいた生涯—』（ドン・ボスコ社・2008年） ■ 『霊性 光り輝く内なる言葉』酒井陽介[他]著（教友社・2017年） ■ 『和解と交わりをめざして』(2017年上智大学神学部夏期神学講習会講演集) 酒井陽介[他]著（日本キリスト教団出版局・2018年） ■ 『今日のパン 明日の糧』H. ナウエン著、酒井陽介解説（日本キリスト教団出版局・2019年） ■ Self-Transcendence in the Life of Pedro Arrupe, SJ -A Narrative Inquiry into His Writings-（博士論文 Pontificia Università Gregoriana・2018、他

## 所属学会 .....

日本基督教学会 ■ 日本宣教会 ■ 日本宗教学会 ■ 上智人間学会

## 教育・研究活動 .....

宗教心理学専攻。特にキリスト者の召命と人間学を学際的（心理学、神学、哲学、社会学）に研究し、臨床的に同伴してきました。キリスト教信仰を生き、証した人物研究に関心があります。ヘンリー・ナウエン、ペドロ・アルペ、トマス・マートン、そしてドロシー・デイなど特に、現代のキリスト者の人生の歩み（人間の成長）と霊性（霊的発達）に関心を持っています。若者の霊性に関心があり、青年司牧に関わっています。そして、大学院実践宗教学研究科で、宗教的人間論の演習科目も教えています

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

旅行 ■ 散歩 ■ サイクリング ■ 料理（パスタ料理など）

読書や仲間との出会いと交わり、そして、様々な体験を通して、深く人間（自分と他者）と信仰を見つめ、学んでください

# 瀬本 正之

神学部 神学科 教授 (せもと まさゆき)



## 研究テーマ .....

キリスト教人間学、自己同化の哲学、環境の倫理・思想・霊性

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教教育Ⅱ、キリスト教教育ゼミナールⅠ、自然科学とキリスト教Ⅰ&Ⅱ、生圏の倫理

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1975/03/31 京都大学理学部数学系 卒業 ■ 1982/03/31 上智大学哲学研究科哲学専攻修士課程修了 (文学修士) ■ 1984/03/31 上智大学神学部神学科 卒業 ■ 1986/03/31 上智大学神学研究科神学専攻修士課程修了 (神学修士) ■ 1988/05/31 Weston School of Theology (米国) Master of Theology (神学修士) 修了 ■ 職歴：キリスト教人間学幹事会主任、神学研究科委員長

## 主な著書・論文等 .....

『環境倫理』(共著)北樹出版、1996年 ■ 『現代人間学』(共著)春秋社、1999年 ■ 『回勅 ラウダート・シ』(共訳)カトリック中央協議会、2016年

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会、上智人間学会

## 教育・研究活動 .....

「福音」に纏わる話や『霊操』のお手伝い等の「ことばの奉仕」の体験を、B. J. F. Lonergan の自己同化や A. N. Whitehead の有機体哲学やカトリック教会の社会教説から咀嚼するよう努めながら、科学的思惟を内包し得る「環境時代の霊性」を模索中

## 社会的活動 .....

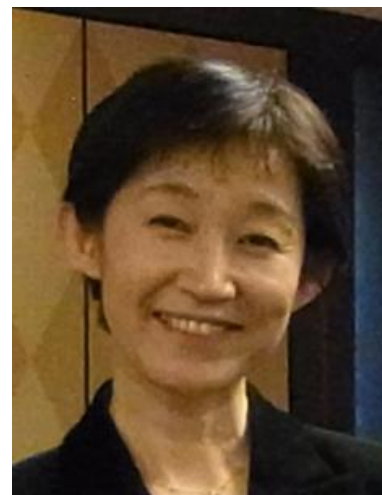
ミサの司式や静修会 ■ 8日間の霊操 ■ 土曜学校 ■ シスター方の研修等のお手伝い

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

哲学の広さ、宗教学の深さ、倫理学の高さ、人間学の永さを具えた神学を！

# 武田 なほみ

神学部 神学科 教授 (たけだ なほみ)



## 研究テーマ .....

実践神学（キリスト教信仰と人間形成、ケア、キリスト教教育）、新約聖書神学

## 主な授業担当科目 .....

学部科目：聖書と倫理、パストラルケア、宗教科教育法、キリスト教人間学  
大学院科目：キリスト教教育 I、パストラルケア特講、生涯発達論研究（実践宗教学  
研究科開講）

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1986/03/31 慶應義塾大学文学部人間関係学科心理学専攻 卒業 ■ 1991/06/15 シアトル大学（米国）教育学研究科 修士課程 修了（教育学修士） ■ 2000/05/31 アイダホ大学（米国）教育学研究科 博士課程 修了（Ph.D 教育学） ■ 2004/03/31 上智大学神学研究科神学専攻 修士課程 修了（神学修士） ■ 2008/03/31 上智大学神学研究科神学専攻 STL 課程修了（STL）

## 主な著書・論文等 .....

『人を生かす神の知恵』オリエンズ宗教研究所、2016 年 ■ 「個の痛みから共なる祈りへ——危機的経験におけるこころと歌」『礼拝と音楽』184 号、2020 年、4-8 頁 ■ 「エリクソンの人間形成論と宗教的共生」、宮本久雄（編）『宗教的共生と科学』、教友社、2014 年、222-245 頁 ■ 「応答する人間」、宮本久雄・武田なほみ（編著）『危機と霊性』、日本キリスト教団出版局、2011 年、259-281 頁 ■ 「ヨハネ福音書における癒しと救い」、上智大学キリスト教文化研究所（編）『さまざまに読むヨハネ福音書』、リトン、2011 年、37-60 頁

## 所属学会 .....

日本カトリック神学会、日本カトリック教育学会、上智人間学会、日本聖書学研究所

## 教育・研究活動 .....

何かができるようになる過程だけでなく、大切な何かを手放していく過程を含めて人間の生を考える時、私たちは何をもって「生涯発達」と言うのか…という問いをずっと追っています。以前は発達心理学的な研究が主でしたが、現在は神学的に、キリスト者の生の歩みと、その歩みを支える教育やケアについて研究しています。聖書の語りに聴き、現代を生きる人間に目を向けながら探求を続けたいと考えています

## 社会的活動 .....

小教区等における生涯学習活動の支援

# 竹内 修一

神学部 神学科 教授 (たけうち おさむ)



## 研究テーマ .....

倫理神学 (基礎倫理、いのちの倫理、性の倫理)

## 主な授業担当科目 .....

キリスト教倫理、いのちの倫理、性の倫理、倫理神学の諸問題

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1981/03/31 上智大学文学部哲学科 卒業 ■ 1984/03/31 上智大学哲学研究科 修了 (哲学修士) ■  
1991/03/31 上智大学神学部神学科 卒業 ■ 1996/05/31 Weston Jesuit School of Theology, STL 修了 (神学修士) ■ 2002/01/22 Jesuit School of Theology at Berkeley, STD 修了 (神学博士)  
職歴: 上智大学キリスト教文化研究所所長 (2011/04~2019/03) ■ 上智大学神学研究科委員長 (2013/04~2019/03, 2021/04~)

## 主な著書・論文等 .....

「いのちの隔離——ハンセン病は何を語るのか——」『「いのち」の力』(共著)、キリスト新聞社、2021年 ■ 「いのちの行方——人間の裁きと神の赦し——」『キリスト教文化研究所 紀要 37』、2018年 ■ 「赦しと和解——慈しみの心に生かされて」『神のいつくしみ——苦しみあわれむ愛』(共著)、日本キリスト教団出版局、2017年 ■ 「仏教とキリスト教の教え」『声に出して読みたい聖書の名言』『【徹底比較】仏教とキリスト教』(共著)、大法輪閣、2016年 ■ “Three Modes of the Embodiment of Conscience,” in *Conscience and Catholicism: Rights, Responsibilities, and Institutional Responses*, David E. DeCosse and Kristin E. Heyer, eds., Orbis Books, 2015 ■ 「日本における心の教育と倫理——形のない心を形づくる」『教会と学校での宗教教育再考——〈新しい教え〉を求めて』(共著)、オリエンス宗教研究所、2009年 ■ 『ことばの風景——福音の招きとその実り』教友社、2007年 ■ 『風のなごり』教友社、2004年

## 所属学会 .....

日本生命倫理学会 ■ 日本倫理学会 ■ 日本カトリック神学会 ■ 日本基督教学会

## 教育・研究活動 .....

「いのち」と「良心」をキーワードとして、人間と諸問題について考えています  
カイロスの会①② (学生対象) : ①キリスト教入門、②読書会

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

真の知恵——それは、自分に与えられた恵みを知り、それを養い育てることです



# 田中 健三

神学部 神学科 講師 (たなか けんぞう)



## 研究テーマ .....

新約聖書学 (パウロの思想、新約聖書の思想と現代社会、その他)

## 主な授業担当科目 .....

聖書ギリシア語、福音書、パウロ、キリスト教人間学 (聖書と戦争)

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

1989/6 東京大学法学部卒業 ■ 1989/4~1997/3 日本鉱業株式会社 (現在の JXTG) 勤務 ■ 1997/4~2005/3 福祉施設等勤務 ■ 2007/3 東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了 (学術修士) ■ 2013/3 東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学 (2016/7 学術博士)

## 主な著書・論文等 .....

「『アンティオキアの衝突』とパウロの思想」(『聖書学論集 40』日本聖書学研究所・2002年・125-160頁) ■ 「宗教的傲慢へのパウロの警告—ローマ 13 章『権威への服従』の釈義をめぐって—」(『年報地域文化研究 13』東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻・2010年・105-124頁) ■ 「矢内原忠雄に学ぶ現代の預言者像」(『福音と世界 2015年2月号』新教出版社・12-17頁) ■ 「『善いサマリア人の譬え』(ルカ 10.25-37) における救済史観」(『福音と社会』農村伝道神学校・2017年・57-67頁) ■ 訳書 (大貫隆と共訳) フェルディナント・ハーン『新約聖書神学 II 上・下』日本キリスト教団出版局・2013年・2019年

## 所属学会 .....

日本聖書学研究所 ■ 日本新約学会

## 教育・研究活動 .....

新約聖書の思想およびその時代背景。キリスト教誕生の背景  
旧約・新約聖書の思想が現代の諸問題にどのような光を与え得るかということが念頭にあります  
従って現代の諸問題 (宗教、平和、環境、政治、貧困、憲法、国際関係など) に関心があります

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

散歩、ジョギング  
「求めよ、そうすれば与えられる。探せ、そうすれば見出す。門を叩け、そうすれば開かれる」(マタイ福音書 7 章 7 節)

# 角田 佑一

神学部 神学科 助教 (つのだ ゆういち)



## 研究テーマ .....

教義神学（キリスト論、三位一体論、エキュメニズム）、近代日本の浄土真宗思想  
（清沢満之、曾我量深）

## 主な授業担当科目 .....

宗教史、宗教学、旧約聖書概説、諸宗教の神学、カトリックとプロテスタント、  
キリスト教人間学（日本の哲学）、エキュメニズムⅠ、Ⅱ（大学院）、教理史Ⅰ、Ⅱ（大学院）

## 学歴・職歴・取得学位・受賞歴 .....

2002/3/31 上智大学文学部哲学科卒業 ■ 2004/3/31 上智大学哲学研究科哲学専攻博士前期課程修了（哲学修士） ■ 2009/3/31 上智大学神学部神学科卒業 ■ 2014/3/31 上智大学神学研究科神学専攻博士前期課程修了（神学修士・STL） ■ 2017/05/20 Jesuit School of Theology of Santa Clara University (米国) 博士課程修了（神学博士・STD）

## 主な著書・論文等 .....

「イエスの内面的成長についてのキリスト論的考察—ペルソナと意識の関係」、『「若者」と歩む教会の希望 次世代に福音を伝えるために 2018 年上智大学神学部夏期神学講習会講演集』（日本キリスト教団出版局・2019 年）73-97 頁 ■ 「清沢満之『臘扇記』における『意念』の内的構造」、『宗教研究』第 93 巻 1 号（日本宗教学会・2019 年）51-74 頁 ■ Composite Nature without Particularities: Leontius of Byzantium's Understanding of Severus of Antioch's Miaphysite Christology, *Studia Patristica* (129), 2021, 183-194.

## 所属学会 .....

日本基督教学会 ■ 日本カトリック神学会 ■ 日本宗教学会 ■ 日本宣教学会 ■ 国際真宗学会 ■ 中世哲学会 ■ 東西宗教交流学会 ■ 教父研究会 ■ 東方キリスト教学会

## 教育・研究活動 .....

教義神学（キリスト論、三位一体論、エキュメニズム）の研究 ■ 近代日本の浄土真宗思想（清沢満之、曾我量深）の研究 ■ カトリック教会と他のキリスト教諸教会との対話 ■ キリスト教と日本の仏教諸宗派との対話をおこなっています

## 趣味・学生に伝えたいこと .....

相撲見物 ■ 演劇鑑賞

いろいろなことに興味や関心を持って、より広い視野のもとに神学の勉強をしていってください

2022年度 神学部  
教員プロフィール

©上智大学神学部  
2022年4月1日発行

(無断複製・無断転載を禁ず)